



南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R2.6.24

No.15

思いやりのある子

かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



○ 花はす早朝マラソン大会デザイン最優秀賞受賞



<第16回南越前町花はす早朝マラソン大会デザイン>



宮地由梨さんの作品

※本来ならばマラソン大会当日に町スポーツ協会長から表彰されるのですが、今回は本校の校長室での(代理)表彰式となりました。この様子は、広報『南えちぜん』と南越前町ケーブルテレビで報道されます。

令和2年7月5日(日)に開催が予定されていた第16回南越前町花はす早朝マラソン大会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月31日に早々と中止が決定されました。

しかしながら、中止決定前に行われたデザインコンクールで、本校6年の宮地由梨さんの作品が、見事に最優秀賞(南条郡内の小中学校で1位)に輝きました。おめでとうございます。本人のコメント欄には、「ピースには、2020年頑張れ!という思いをこめました。」とあります。

この作品を描いている頃には、まさかこのようなひどい状況になることをだれも予想していなかったと思います。一刻も早く、みんながこの作品のように、笑顔でピースサインができる日が来ることを願いましょう。

○ 新型コロナウイルス感染症対策について

6月19日付で、県教育長から次のような内容の文書が出ました。

【イベント等への参加について】

- ・手洗いやマスクの着用など感染防止対策を徹底した上で、教職員がスポーツジム、ライブハウス、カラオケボックス等に立ち入ることを可とすること。
- また、全国から不特定多数の人々が集まるイベントへの参加については、感染防止対策が講じられていることを十分に確認した上で、参加することを可とすること。
- ・児童生徒についても、上記に準じた対応を可とすること。

※「感染防止対策を徹底した上で」とか「感染防止対策が講じられていることを十分に確認した上で」という条件がついています。許可にはなりましたが、まだまだ感染の不安が無くなったわけではありませんので、参加すべきかどうかをしっかりと判断する必要があります。また、イベント等の開催につきましても、3密を回避しているか、マスクを着用しているか、手の除菌(殺菌)は十分かなど、きちんとした対応をした上での開催をお願いしたいです。

【マスクの着用について】

- ・熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、児童生徒にマスクを外すよう指導すること。また、児童生徒等本人が暑さで息苦しいと感じた時などには、マスクを外すなど、自身の判断で適切に対応できるよう指導すること。
- ・登下校時においても、熱中症のリスクを考慮し、人と十分な距離が確保できる場合には、マスクを外すようにすること。

※新型コロナウイルス感染症予防も大切ですが、熱中症予防も大切です。学校でも各担任から指導しておりますが、ご家庭でもご指導いただけますと幸いです。

【修学旅行等の実施について】

- ・「県民行動指針」の改定により、継続して感染者が発生している地域との往来自粛が解除されたことを踏まえ、国内への修学旅行等については一律に延期を求めるものではないこと。ただし、依然として集団感染のリスクがあることに鑑み、実施の可否や時期、訪問先等の検討に当たっては、訪問先の感染状況や、3密の回避など感染防止対策について十分に考慮すること。

- ・なお、国外への修学旅行等については、引き続き、延期すること。

※本校の6年生の修学旅行は、10月1日・2日に実施の予定です。念のために、3月4・5日も予備日として予約してあります。現状で実施する場合の課題と必要な対応について、また、そうした対応ができるかできないか等について、業者と確認中です。しかしながら、今後、感染状況が急激に悪化すれば、延期や中止という判断もやむをえません。

【児童生徒等が濃厚接触者と特定された場合の出席停止期間について】

- ・児童生徒等が濃厚接触者と特定された場合の出席停止の期間の基準は、感染者と最後に濃厚接触した日の翌日から起算して2週間とすること。

※本人または家族、職場、学校等に感染者や濃厚接触者がいないことを願っています。ただし、だれにでも感染者や濃厚接触者になる可能性はあります。もしも、そうなった場合、それが原因で「いじめ」になることは絶対に許されないことです。

○ 子どもに「継続させる」ための「目標と約束」「表に」

昨年度の学校だよりでも何度か紹介させていただいた教育評論家・親野智可等先生のアドバイスです。よろしければ採用されてみてはいかがでしょうか。

新学年で、頑張ることをより明確なものにするためには、目標と約束の両方をセットで決めることです。例えば、「漢字を頑張る」ではなく「漢字博士になるために毎日漢字を5つ覚える」というようにします。「〇〇になるために」「〇〇を目指して」「〇〇できるように」の部分が目標で、そのあとが約束です。しかも、できるだけ具体的に決めます。目標だけだと、実際に毎日何をするのかが分からないので、頑張りようがないのです。また、約束だけだと、何のためにやっているのかが分からなくなってきてモチベーションが保てなくなります。そして、目標と約束の両方を決めたら、それを書いて目につくところに貼っておきます。そうしないと、いつの間にか忘れてしまうからです。なお、場合によっては目標と約束の期間を書いておくのも良いでしょう。また、日付と約束の項目を書いた表を作り、実際に約束を実行できた日は花丸を付けたりシールを貼ったりします。これが励みになって続けられるようになります。